

土地売買等届出書

【記入上の注意・記入例】

福島県知事

個人の場合は、パスポート等に記載される国籍を記載すること。

届出年月日 令和〇〇年〇〇月〇〇日

国土利用計画法第23条第1項の規定に基づき、土地売買等の契約を締結したことに ついて、下記のとおり届け出ます。

Table with columns: 市町村名, 区分, 受付日・受理番号, 処理日・処理番号. Includes a note: その他の場合には、具体的な権利名を記載すること。

1. 契約内容に関する事項

Main contract details form including: 契約年月日 (令和〇〇年〇〇月〇〇日), 契約の種類 (所有権), 届出人 (〇〇株式会社), 契約の相手方 (〇〇株式会社), 住所 (福島県福島市), 業種 (不動産業).

2. 土地に関する事項

Table of land parcels with columns: 所在 (市町村名、字及び地番等), 地目 (宅地), 契約面積 (16,000.21, 165.89), 権利の移転等の態様 (売買), 対価の額 (240,000,000, 1,666,500).

注) 一筆の土地ごとに記載する。全ての筆を記載できない場合は、別途、上記項目について提出する。注) 市街化区域及び非線引きの都市計画区域で用途地域が指定されている場合は、用途地域の右空欄に、用途地域名を記載すること。

3. 土地の利用目的等に関する事項

Form for land use purposes including: 単独の届出 (一団の土地(新規)), 区域区分等 (市街化区域), 利用目的 (中高層共同住宅), 現在の土地利用の状況 (工場、店舗兼住宅).

※8 市街化区域及び非線引きの都市計画区域で用途地域が指定されている場合は用途地域を記載

4. 土地に存する工作物等に関する事項

Form for structures on land including: 有無 (有), 種類・概要・規模・使用年数等 (工場 延面積〇〇〇〇㎡), 工作物等の解体予定 (予定あり).

地方公共団体使用欄. 一連の計画で利用予定の土地の総面積 (本届出に係るものを含めた全ての面積) の記載があること。

5. その他参考となるべき事項

②の土地は、底地取引を行ったものであり、当該土地には賃借人△△△△所有の店舗兼住宅が (木造2階100㎡築後5年) が建っている。

届出に係る土地に工作物等がある場合は「有」、ない場合は「無」にし点を記載すること。

その他の場合は、右空欄に具体的な権利を記載すること。

・建築物その他の工作物の場合、延べ面積、構造、使用年数等を記載すること。・木竹の場合、植栽面積又は本数、樹種 (スギ、ヒノキ、カラマツ、マツ、その他針葉樹、その他広葉樹) 樹齢等を記載すること。

・「一団の土地」とは、土地利用上、現に一体の土地を構成しており、または一体としての利用に供することが可能なひとまとまりの土地で、権利取得者が、一連の計画の下に、土地売買等の契約によって取得する法定面積以上の土地のことを指す。・「単独の届出」とは、従前及び今後に一団となる土地取得がない場合。・「一団の土地 (新規)」とは、今後、一団の土地として買い進める計画等がある場合。・「一団の土地 (継続)」とは、従前の土地取得等と併せて一団である場合。